

# 令和2年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 施設名   | 大和市コミュニティセンター桜丘会館        |
| 指定管理者 | 大和市コミュニティセンター桜丘会館管理運営委員会 |
| 指定期間  | 平成29年4月1日～令和4年3月31日      |

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

| 室名  | 件数  | 使用時間  | 使用人数  | 使用料     |
|-----|-----|-------|-------|---------|
| 学習室 | 50  | 100   | 320   | 8,000   |
| 休養室 | 96  | 230   | 453   | 23,000  |
| 実習室 | -   | -     | -     | -       |
| 集会室 | 202 | 546   | 2,786 | 127,200 |
| 保育室 | 129 | 291   | 921   | 60,200  |
| 合計  | 477 | 1,167 | 4,480 | 218,400 |

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

| 事業名                   | 開催期間 | 参加者数 |
|-----------------------|------|------|
| 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | -    | -    |

開館状況：毎週月曜日及び年末年始（12/29～1/3）を除く毎日、10:00～22:00 開館。

ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日から同年6月30日まで休館し、同年7月1日から同年7月31日及び令和3年1月8日から同年3月31日までは開館時間の短縮を行いました。

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

| 収 入                      |           | 支 出  |           |
|--------------------------|-----------|--|-----------|
| 指定管理料<br>(市が指定管理者に払った金額) | 4,578,000 | 雇用関連経費<br>(指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)    | 2,014,838 |
| 雑入<br>(預金利息等)            | 14,340    | 事業費<br>(指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)             | 0         |
|                          |           | 研修費<br>(指定管理者が職員の資質向上のために実施した研修等費用の金額)         | 14,796    |
|                          |           | 管理運営費<br>(光熱水費や消耗品、修繕等、電話代等、施設の維持管理のために支出した金額) | 2,240,424 |
| 収入計 (①)                  | 4,592,340 | 支出計 (②)  | 4,270,058 |

|      |         |
|------|---------|
| 収支決算 | 322,282 |
|------|---------|

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和3年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

|   |
|---|
| <p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。</li> <li>市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について、回答者の96.1%から「満足」との評価を得ており、前年度から高い評価を維持していることを評価します。</li> <li>施設内各所に感染対策用品を設置し、スタッフ手作りの新型コロナウイルスについての掲示を作成し、注意喚起を行った点について評価します。</li> <li>使用者からの要望があった場合には、使用者の利便性向上に努めてください。</li> </ul> |
| <p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、休館及び多くの事業を中止しました。</li> <li>施設の設置目的を踏まえ、地域との交流がさらに進められることを望みます。</li> </ul>  |
| <p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理指導員による毎日の清掃に加えて、地域ボランティア及び利用者による使用後の清掃、消毒作業など、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。</li> </ul>  |
| <p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。</li> <li>指定管理会計の収支決算は概ね良好な状況です。剰余金については、使用者の利便性向上のために拠出することを心掛けてください。</li> </ul>   |